

都市像 第4編

基本施策 第3章

節 第4節

施策番号 35

公共交通の充実

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	地域循環バス「はちバス」の運行						事業類型						
担当部課	道路交通部交通事業課												
計画	編	4	章	3	施策番号	35	公共交通の充実			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	08	土木費	項	03	都市計画費	目	01	都市計画総務費
根拠	道路運送法・八王子市地域循環バス運行事業補助金交付要綱												
事業目的	道路事情や運営効率の面から、路線バスが運行できないバス交通空白地域を中心にカバーし、主に高齢者や障害者、子ども、妊婦などの外出を支援するほか、一般市民も利用可能な公共交通として運行することを目的としている。												
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度							
	一般職員		1.29人	1.66人	1.31人	0.35人							
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人							
	再任用職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人							
	計		1.29人	1.66人	1.31人	0.35人							
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度							
	人件費		0	0	0	0							
	物件費		186,824	238,500	544,576	306,076							
	委託料		163,800	192,240	448,200	255,960							
	光熱水費		0	0	0	0							
	賃借料		13,338	13,509	13,680	171							
	その他物件費		9,686	32,751	82,696	49,945							
	維持補修費		0	0	0	0							
	その他		49,114,696	49,968,000	50,732,840	764,840							
	計		49,301,520	50,206,500	51,277,416	1,070,916							
その他コスト	職員費		11,144,728	13,114,000	10,349,000	2,765,000							
	減価償却費		0	0	0	0							
	賞与引当金繰入額		690,437	915,264	726,453	188,811							
	退職給与引当金繰入額		748,080	0	590,675	590,675							
	計		12,583,245	14,029,264	11,666,128	2,363,136							
行政コスト 計			61,884,765	64,235,764	62,943,544	1,292,220							
事業費財源	国庫支出金		0	0	0	0							
	都支出金		3,399,000	0	0	0							
	市債		0	0	0	0							
	使用料・手数料		0	0	0	0							
	その他		70,005	0	0	0							
	一般財源		45,832,515	50,206,500	51,277,416	1,070,916							
	事業費財源 計		49,301,520	50,206,500	51,277,416	1,070,916							
事業費及び事業費財源の主な増減説明	シルバーパスによる乗車人員が伸びていることから、運賃収入に結びつかず、運行経費補助増となっている。												

27年度 目標	利用者が増加し、市民の足として運行している。また、運行について、これまでの要望や課題が整理され、翌年度以降の見直しに有効に繋がっていく状態にある。	26年度末時点 の課題	シルバーパスによる乗車人数は堅実に伸びており、成果をあげている。 ただし、利用者の増加に対して、運賃収入が伴わない構造的な面があり、実効性のある収入増及び経費の圧縮を図る必要がある。				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> はちバスの適切な運行管理 【年間乗車人数】 北西部コース：77,989人(うちシルバーパス乗車数38,597人) 東部コース：70,563人(うちシルバーパス乗車数47,148人) 西南部コース：29,860人(うちシルバーパス乗車数19,239人) 3コース合計：178,412人(うちシルバーパス乗車数104,984人) 平成27年10月 累計乗車人員200万人突破！ いちょう祭りPRブース出展、利用者アンケート実施 バス停維持管理 						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	年間走行便数	便	7,160	7,300	7,320	20
		年間経費	円	61,884,765	64,235,764	62,943,544	1,292,220
		利用者1人あたりコスト	円/人	8,643.12	8,799.42	8,598.84	200.57
28年度 目標	利用者が増加し、市民の足として運行している。また、運行について、これまでの要望や課題が整理され、翌年度以降の見直しに有効に繋がっていく状態にある。 消費税対応については、活性化協議会の承認を得た状態にある。	27年度末時点 の課題	運行開始から一定期間が経過していることから、運行上の課題や環境の変化に合わせた見直しを求める声が高まっている。				
28年度の取組	公共交通計画策定の中で、はちバスについても運行内容等について、見直しをおこなう。	29年度の計画	はちバスの見直しに必要となる、様々な調査の実施及び見直し案の策定、地域公共交通活性化協議会への提案を行う。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	都市計画調査						事業類型	調査・企画立案						
担当部課	拠点整備部基盤整備推進課・都市整備推進課・都市計画部交通企画課													
計画	編	4	章	3	施策番号	35	公共交通の充実			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-	
予算	会計	一般会計			款	08	土木費	項	03	都市計画費	目	01	都市計画総務費	
根拠	八王子ビジョン2022・都市づくりビジョン・都市計画マスタープラン・多摩地域における都市計画道路整備方針・道路法・都市計画法・バリアフリー法													
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア新幹線の整備効果をまちづくりに活かすため、広域交流・広域連携に有効な八高線と横浜線の連結化を推進する。 ・八王子南バイパスの整備に伴う北野街道の事業化に向けた調査検討を行う。 ・八王子インターチェンジ北地区区画整理事業に合わせ、都市計画道路を整備するための調査・検討を行う。 ・多摩ニュータウン内16住区の大規模未利用地について、東京消防庁第九方面消防救助機動部隊(ハイパーレスキュー)本隊舎誘致にあわせたまちづくりを推進するため、関係機関との協議等を行う。 													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		1.70人		1.05人		1.15人		0.10人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	計		1.70人		1.05人		1.15人		0.10人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		8,133,025		16,792,920		7,020,000		9,772,920					
	委託料		7,947,450		16,792,920		7,020,000		9,772,920					
	光熱水費		0		0		0		0					
	賃借料		57,450		0		0		0					
	その他物件費		128,125		0		0		0					
	維持補修費		0		0		0		0					
	その他		40,000		0		19,408,905		19,408,905					
	計		8,173,025		16,792,920		26,428,905		9,635,985					
その他コスト	職員費		14,686,850		8,295,000		9,085,000		790,000					
	減価償却費		0		0		0		0					
	賞与引当金繰入額		903,315		572,884		637,726		64,842					
	退職給与引当金繰入額		90,720		0		518,531		518,531					
	計		15,680,885		8,867,884		10,241,257		1,373,373					
行政コスト 計		23,853,910		25,660,804		36,670,162		11,009,358						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		0		0		0		0					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		0		0		0		0					
	その他		0		0		0		0					
	一般財源		8,173,025		16,792,920		26,428,905		9,635,985					
	事業費財源 計		8,173,025		16,792,920		26,428,905		9,635,985					
事業費及び事業費財源の主な増減説明														

27年度 目標	<p>多摩ニュータウン未利用地の活用調査については、都との協議を踏まえ、用途・地区計画の変更を行う。</p> <p>八高線と横浜線の連結化推進については、利便性向上の具体的な案について議論を行う。</p> <p>都市計画道路事業化調査については、東京都との協議に必要な検討調査を行う。</p>	26年度末時点 の課題	<p>多摩ニュータウン未利用地の活用調査 土地の活用について都との最終合意に至れていない。</p> <p>八高線と横浜線連結化推進については、特に課題なし。</p> <p>都市計画道路事業化調査については、高低差処理等の計画上の課題に加え、速やかな事業進捗が求められていることから、事業化に向けては、事業手法を含めた整理が必要である。</p>																								
活動実績	<p>多摩ニュータウン未利用地の活用調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都との協議を踏まえ、都市計画変更(用途変更及び地区計画変更)手続きを実施(都市計画課)。 ・消防庁第九消防方面本部(ハイパーレスキュー)の活動を支援するための土地購入を行った。 <p>八高線と横浜線の連結化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年11月27日に、第3回JR八王子駅周辺の利便性向上に関する研究会を開催し、利便性向上の具体的な案について議論を行った。 ・都市計画道路としての事業化に向けて、現況調査(渋滞状況把握)、課題抽出及び対策立案、片倉町交差点の飽和度算定等を行い、東京都と協議を行った結果、「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」において、「優先整備路線」・「新たな都市計画道路の検討を進めていく」と位置付けられた。 																										
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持																								
活動推移	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="263 678 323 875">活動指標</td> <td data-bbox="323 678 676 875">研究会の開催回数</td> <td data-bbox="676 678 794 875">単位 回</td> <td data-bbox="794 678 971 875">25年度実績 0</td> <td data-bbox="971 678 1150 875">26年度実績 2</td> <td data-bbox="1150 678 1329 875">27年度実績 1</td> <td data-bbox="1329 678 1506 875">対前年度 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="323 875 676 931">年間経費</td> <td data-bbox="676 875 794 931">円</td> <td data-bbox="794 875 971 931">23,853,910</td> <td data-bbox="971 875 1150 931">25,660,804</td> <td data-bbox="1150 875 1329 931">36,670,162</td> <td data-bbox="1329 875 1506 931">11,009,358</td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="323 931 676 987">会議1回あたりコスト</td> <td data-bbox="676 931 794 987">円/回</td> <td data-bbox="794 931 971 987">-</td> <td data-bbox="971 931 1150 987">12,830,402.00</td> <td data-bbox="1150 931 1329 987">36,670,162.00</td> <td data-bbox="1329 931 1506 987">23,839,760.00</td> </tr> </table>	活動指標	研究会の開催回数	単位 回	25年度実績 0	26年度実績 2	27年度実績 1	対前年度 1		年間経費	円	23,853,910	25,660,804	36,670,162	11,009,358		会議1回あたりコスト	円/回	-	12,830,402.00	36,670,162.00	23,839,760.00	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
活動指標	研究会の開催回数	単位 回	25年度実績 0	26年度実績 2	27年度実績 1	対前年度 1																					
	年間経費	円	23,853,910	25,660,804	36,670,162	11,009,358																					
	会議1回あたりコスト	円/回	-	12,830,402.00	36,670,162.00	23,839,760.00																					
28年度 目標	<p>八高線と横浜線連結化推進については、連結化の全体像をつかむ。</p> <p>都市計画道路事業化調査については、事業化に向けて東京都との協議を進める。</p>	27年度末時点 の課題	<p>多摩ニュータウン未利用地の活用調査については、これまでの調整経過を踏まえ、都が公募する際の条件について再整理する必要がある。</p> <p>八高線と横浜線連結化推進については、特に課題なし。</p> <p>都市計画道路事業化調査については、特に課題なし。</p>																								
28年度の取組	<p>多摩ニュータウン未利用地の活用調査については、『都市づくりビジョン八王子』や新たな地区計画を踏まえ東京都の土地売却に向けた協議調整を図る。</p> <p>八高線と横浜線連結化推進については、連結化にかかる費用を算出する。</p> <p>都市計画道路事業化調査については、交差点解析等を実施する。</p>	29年度の計画	<p>多摩ニュータウン未利用地の活用調査については、土地の購入予定者が決定後も引き続き適切なまちづくりとなるよう事業者や都との協議調整を行う。</p> <p>八高線と横浜線連結化推進については、現実的な対応が可能なものについて、検討を進める。</p> <p>都市計画道路事業化調査については、事業化に向けて東京都との協議を進める。</p>																								
庁内評価 (二次評価)	【評価】																										

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	地域公共交通の充実						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	都市計画部交通企画課												
計画	編	4	章	3	施策番号	35	公共交通の充実				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	
予算	会計	一般会計			款	08	土木費	項	03	都市計画費	目	01	都市計画総務費
根拠	道路運送法・八王子市交通空白地域交通事業運営費補助金交付要綱												
事業目的	・交通空白地域において、公共交通による移動手段を確保するため、地域住民・事業者・行政が協働で持続可能な地域交通事業を実施する。 ・(仮称)八王子市公共交通計画の(平成27～28年度)策定。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		0.35人		0.50人		0.90人		0.40人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		0.35人		0.50人		0.90人		0.40人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		0		0		7,884,000		7,884,000				
	委託料		0		0		7,884,000		7,884,000				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		0		0		0		0				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		3,642,000		4,010,000		4,677,000		667,000				
	計		3,642,000		4,010,000		12,561,000		8,551,000				
その他コスト	職員費		3,023,763		3,950,000		7,900,000		3,950,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		187,328		275,682		499,089		223,407				
	退職給与引当金繰入額		18,678		0		405,807		405,807				
	計		3,229,769		4,225,682		8,804,896		4,579,214				
行政コスト 計		6,871,769		8,235,682		21,365,896		13,130,214					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		0		0		0				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	一般財源		3,642,000		4,010,000		12,561,000		8,551,000				
	事業費財源 計		3,642,000		4,010,000		12,561,000		8,551,000				
事業費及び事業費財源の主な増減説明	平成27年度から行っている(仮称)八王子市公共交通計画の(平成27～28年度)策定に関する委託料が増となっている。												

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> 交通空白地域において、地域交通事業を実施する。 (仮称)八王子市公共交通計画、路線バス及びはちバスの現状把握と課題抽出 		26年度末時点 の課題	今後、地域公共交通活性化協議会で検討した、「地域交通事業導入マニュアル」の施行が課題となる。			
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 26年度課題であった「地域交通事業導入マニュアル」として、「地域交通事業導入ガイドライン」を作成した。 地域交通事業において、単に事業を継続するだけでなく、小津地域では貸切運行 乗合運行にすることで誰もが乗れるバスへ移行するとともに運行経費を削減し、補助金も削減することができた。 路線バス、はちバスの現状調査及び課題の抽出 						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動 指標	地域交通事業を実施した地域 数	地域	3	3	3	0
	年間経費		円	6,871,769	8,235,682	21,365,896	13,130,214
	地域1つあたりコスト		円/地域	2,290,589.67	2,745,227.33	7,121,965.33	4,376,738.00
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)八王子市公共交通計画の策定 地域公共交通活性化協議会の開催・運営 地域交通事業の実施援助 		27年度末時点 の課題	はちバスや地域交通事業で全ての交通空白地域の解消に至っていない。			
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> (仮称)八王子市公共交通計画の策定 地域公共交通活性化協議会の開催・運営 地域交通事業の実施援助 		29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通活性化協議会の開催・運営 地域交通事業の実施援助 			
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

